

東芝メディカルシステムズ
プレミアム超音波診断装置・Aplio iシリーズ販売開始
～iBeam技術でより高精細な画像を提供～
(2016/05/11)

●新製品の特長

(1) iBeam Forming & iBeam Slicingによる高画質

超音波の送受信のビームの形状を、浅い部分から深い部分まで均一に細く、さらに高密度にする「iBeam Forming」を開発。

新開発のiシリーズ専用プローブを使うと、断層像の厚みを均一に薄くする「iBeam Slicing」により、さらに鮮明で高精細な画像を得ることができる。

(2) 進化したSMI

東芝独自の低速で微細な血流を描出できる血流イメージング技術「SMI」を、さらに進化させた。iBeam技術とシステムの基本性能の向上により、さらに細かい血流がより感度よく描出されるようになった。画像上の一点の流速の時間変化をグラフ化することも可能になり、例えば、ほくろの内部の血流までも描出できるため、今まであまり超音波が使われてこなかった皮膚科などへの応用が期待されている。



Aplio iシリーズ